

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表・児発)

公表: 令和02年 3月1日

事業所名 スタジオそら用賀

保護者数(児童数)31名 回収数 16名 割合 51.6%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	4	0	0	幼稚園生には十分な広さ/運動スペースしっかりある/机上の課題をやるスペースはもう少しあってもいい/3人以上の人数でそれぞれ異なる内容の時は少し狭く感じる	机上課題や微細のスペース確保の為工事を行った
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	14	1	1	0	職員の入れ替わりが激しい/1人に対して1人についてもらっている/いろいろな先生が子供の事をみてくれている	入れ替わりがあっても同じ質の療育が提供できるように研修や情報共有に力を入れていく
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12	4	0	0	絵や写真を使って道具の位置などがわかりやすい/危険性はない/スタジオの場所は2階なので、階段が少し急に感じる	建物の構造上、完全なバリアフリー化は難しい。引き続き、視覚化等室内の分かりやすい構造化に努める。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか。	15	1	0	0	運動療育のための環境が整っている/手洗いの場所等、不潔な感じはしない	引き続き、清潔、整理整頓に努めていく
適切な 支援の内容	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	16	0	0	0	どの先生が担当になっても子どものことを理解している/やってほしいことを伝えようと、次週から取り入れてもらっている	引き続き、課題の分析やニーズの汲み取りを行ない、適切な支援計画の作成に努めていく
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	13	1	0	2	現在できていない細かいことを目標としてもらっている/子どもの伸ばすべき箇所をいつも的確にしてくれている	引き続き、ガイドラインの内容とあわせ、支援目標や日々の療育での目的について、保護者の方に分かりやすい説明を行なっていく
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	15	1	0	0	メニューが、参加者全員でほぼ同じ/子どもの伸ばすべきところを的確に指導してくれている	プログラム内容が固定化されないよう、スタジオ内研修を行なう等して職員それぞれが工夫して行えるよう努めていく
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	11	4	0	1	できたら少しずつ課題をずらしていつてくれている/毎回要望を聞いてくれている/ゲーム等、色々なプログラムを取り入れてくれている/同じようなメニューが多い	引き続き、お子様一人一人に合ったプログラムを提供する
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等の交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	1	5	8	2	特に必要ない/過去にそのような活動は無かった	需要に応じて今後の検討課題とする
	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	15	1	0	0	されている/じゅうぶんだと思う	引き続き保護者の方に分かりやすい説明を行っていく
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「わらわら支援」及び「支援内容」と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援の説明がなされたか。	16	0	0	0	されている/じゅうぶんだと思う	引き続き保護者の方に分かりやすい説明を行っていく
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)行われているか。	4	4	5	3	家庭での取り組みについては手厚くない/参加した事がない/十分だと思う	プログラムとしてペアレントトレーニングは行っていないため、需要に応じて今後の検討課題としたい。引き続き、保護者とのコミュニケーションは積極的に進んでいく
	⑬	日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていくか。	16	0	0	0	いつも詳しく説明してくれている/十分だ/理解してくれている	引き続き十分なコミュニケーションが取れるよう努めていく。また、フィードバックの時間以外でも必要に応じて面談等を行っていく

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表・児発)

公表: 令和02年 3月1日

事業所名 スタジオそら用賀

保護者数(児童数)31名 回収数 16名 割合 51.6%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	8	3	3	1	フィードバックの際に不明なことはいつでも聞ける/毎回フィードバックがある/定期的な面談はない	フィードバックの時間以外でも必要に応じて面談等行なっていく
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	1	3	8	4	いつも同じ時間の保護者の方と話ができる/特に必要ない/うちは必要としていない	保護者会は現在のところ行っていない。需要があれば、今後開催を検討していく
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。	12	2	0	2	困りごとや家庭療育を共有してもらっている/できれば、フィードバック中は子供をバックヤードに入れなくて欲しい/現状満足	保護者会は現在のところ行っていない。需要があれば、今後開催を検討していく
	⑰ 子どもの保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	15	0	1	0	フィードバックの際にされている/十分だと思う	フィードバックの時間以外でも必要に応じて面談等行なっていく
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか。	13	1	1	1	メールでいつも確認できている/しっかりとお便りだなと思う	自己評価についてはHPで公表を行なっている。保護者の方にはわかりやすい告知をしていく
	⑲ 個人情報の取り扱いに十分注意されているか。	14	1	0	1	他の方の情報が入ってくることはない/十分だと思う	引き続き注意して行う
非常時の対応	⑳ 緊急時マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明しているか。また発生を想定した訓練が実施されているか。	12	0	0	4	避難経路など壁に掲示されている/防災訓練をされているので心強い	マニュアルに定め、訓練を行なっているので、その周知を分かりやすく行なう
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	1	1	2	行われている/避難訓練をしているのかはわからないが、避難経路を掲示してくれている/神社に避難した	定期的に訓練を行なっているため、多くの人が参加できる様分かりやすく周知する
満足度	㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか	15	1	0	0	好きな先生もできて、楽しみにしている/時々入るのを嫌がることもある/いつも楽しそう	引き続き療育の質の向上に努めていく。また、保護者の方とも密にコミュニケーションをとり、よりよい支援につなげていく
	㉓ 事業所の支援に満足しているか	15	1	0	0	十分には満足していない/いろいろな事を相談できて、心強く思う/運動メインの療育をしたかったので満足している	満足してもらえる支援ができるよう、療育の質の向上に努めていく

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。